



これからの身近な地域での支え合い・助け合い活動を考える
たすけあい

共助の地域づくりを推進する講座

あらゆる世代でさまざまな人々が地域でつながり支え合う、共生・共助の社会づくりが求められています。人生100歳時代と言われる昨今、「困ったときはお互いさま」という気持ちで、誰もが参加できる地縁の助け合い活動が活発になることをさらに進めていかなければなりません。

本講座では**実践事例の紹介**や、共に地域づくりを**楽しむ仲間をどう見つける**か、コロナ禍での経験を活かし、**助け合いや見守り**を身近な地域でどう創り、広げていくかなどを学び、参加者同士の意見交換を通して、**自分達がめざす共助の地域づくり**を考えます。

【日程】 令和4年**9月21日(水)～11月16日(水)** 全5回

【時間】 **13:30～16:30** ※開場時間13:10～ ※第1回・第4回は13:30～16:00

【会場】 かながわ県民センター11階 かながわコミュニティカレッジ講義室

【受講料】 **6,000円** 【定員】 **30名** 【申込締切】 **9月6日(火)**

※応募多数の場合は抽選 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け（電話のみ）

講座カリキュラム

	日時	講義内容	講師予定者
1	9/21(水) 13:30～ 16:00	生きがい、助け合いのある地域を創るとは 「みんなで創ろう 助け合い社会」基礎知識の確認 グループワークと自己紹介	これからの福祉を考える会・横浜 代表 白岩 正明 島津 禮子 丹 直秀 さわやかスペシャルパートナー 木村 知広
2	10/5(水) 13:30～ 16:30	地域活動の実例を知る① 「地域で助け合いを 平塚市町内福祉村の活動について」 地域活動の実例を知る② 「子どもが安心して暮らせる地域を作るためにできること ～子ども家庭福祉(困窮や虐待)と地域社会の手助けの仕組み～」 地域活動の実例を知る③ 「食を介して多世代交流をする居場所を広げ、助け合いの地域 づくりをめざす ～『みんなべ』(移動式地域食堂)の活動& フードパントリー(食糧支援)活動～」	横内スマイル広場(横内地区町内福祉村) 副会長、横内連合自治会長 小宮 保 平塚市役所福祉総務課 地域福祉担当 社会福祉士 (元・平塚市役所 こども家庭課) 陣内 優生 一般社団法人ふらっとカフェ鎌倉 理事 大坪 直子
3	10/19(水) 13:30～ 16:30	これからの地域コミュニティをどう創るか 「若葉台から考える地域活動のしかけ方」 「共生の地域づくりを、地域社会とともにどう進めるか」	認定NPO法人若葉台 理事長 白岩 正明 公益社団法人かながわ福祉サービス振興会 専務理事・事務局長 梅澤 厚也
4	11/2(水) 13:30～ 16:00	地域共生社会のつくり方 「高齢、障がい、子育て…垣根のない地域づくりについて ～誰でも立ち寄れる居場所～」	厚生労働省社会・援護局 地域福祉課 地域共生社会推進室 企画調整専門官 中間 あやみ
5	11/16(水) 13:30～ 16:30	これからの地域コミュニティをどう創るか 「住民どうしの支え合いの輪をどうつくるか、広げるか ～生活支援コーディネーターの果たす役割と期待～」 共助の地域づくりを推進するために 生きがい・助け合いのある地域をどう創るか	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 会長 荒木田 百合 これからの福祉を考える会・横浜

※講座カリキュラムと講師は、都合により変更になる場合があります。

【講座実施団体】 これからの福祉を考える会・横浜 【協力】(一社)ソーシャルコーディネートかながわ

【申込み・問合せ】 かながわコミュニティカレッジ事務局

※日・月・祝日・年末年始を除く9時～17時45分開設

TEL:045-620-0743 FAX:045-620-0745



かながわコミュニティカレッジ

検索

受講のご案内

- 【受講対象】 神奈川県に在住・在勤・在学の方 または、
県内でボランティアやNPO等として活動又は活動を予定している方及び団体
- 【申込方法】 電話・FAX・神奈川県のホームページ(e-kanagawa電子申請システム)のうちいずれかの方法で、
講座名・氏名・住所・区分(個人・団体)・電話番号をご連絡ください。
※団体で申込みされる場合、複数の方が1つの講座を交替で受講が可能です。ただし1回の講義に出席できる方は、1口のお申込みにつき1名です。
- 【受講決定・受講料の納付方法】 募集期間終了後、定員を超えた講座は抽選を行い、受講申込みをされた方全員に受講の可否を郵送でお知らせします。
受講が決まった方に納付書をお送りしますので、受講料を最寄りの金融機関で納付してください。
(ゆうちょ銀行やコンビニエンスストアでの納付はできません。)なお、一度お納めいただいた受講料は、主催者側の判断で講座を中止した場合を除き、原則返金できません。あらかじめご了承ください。
- 【休講等】 講師の都合や交通機関の遅延・運休・自然災害等により当日の講義が実施不可能となった場合は休講とし、別の日に補講を実施します。※今後の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、講座日程の変更やオンライン講座への切り替え等、変更される場合があります。
- 【修了証の交付】 講座開催コマ数の3分の2以上出席された方に、修了証を交付します(資格を付与するものではありません)。原則、団体として受講された場合には交付の対象としませんが、ご希望があれば、同じ方が3分の2以上出席された場合、その方のお名前でも交付も可能です。
- 【研修助成金について】 この講座は、一般社団法人かながわ土地建物保全協会の「令和4年度人材育成支援事業助成金」対象講座です。NPO法人等が直接雇用するスタッフ等の研修受講料に助成があります。
詳しくは同協会ホームページをご確認ください。 https://www.thk.or.jp/service/life_support.html

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止への取組みについて (ご協力のお願い)

かながわコミュニティカレッジでは、「かながわ県民活動サポートセンターにおける新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」に基づき、対策に取り組んでいます。受講のお申込みにあたっては、以下の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

マスクの着用

- ・ 講座の受講にあたっては、**マスクの着用をお願いします。**(講師及びスタッフもマスク等を着用いたします。) また、咳エチケットへのご協力をお願いします。

手洗い及びアルコール消毒

- ・ 会場への入場時や休憩時等には、**こまめに手洗いをお願いします。**
- ・ 会場入口にアルコール消毒液を設置しておりますので、入退場時の手指消毒をお願いします。

健康管理について

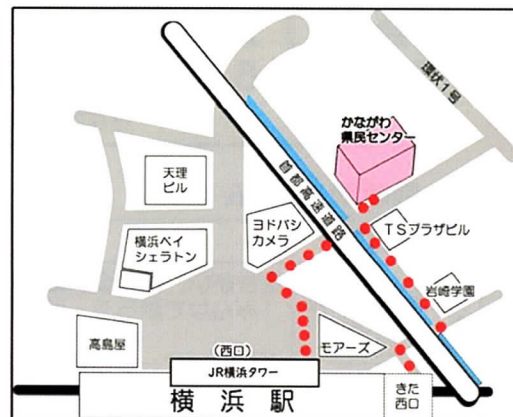
- ・ **発熱又は風邪の症状が見られる場合には、受講を見合わせください。**
- ・ 当日は**必ず検温の上、お越しください。** 発熱のある方(37.5度を目安)は、会場への入場をお断りします。また、当日会場入口でも検温をいたします。

3つの密を避ける

- ・ 机・椅子の配置は、間隔を空けています。講義中及び休憩中に定期的に窓を開け、換気をします。
- ・ かながわ県民センター内のエレベーターは密を避けるため、1基6人までとなっております。混雑を避けるため、開場時間をご確認の上、時間に余裕をもってお越しください。

水分補給以外の飲食はできません

- ・ かながわ県民センター内では、**水分補給以外の飲食はできません。** あらかじめご了承ください。



【会場】かながわコミュニティカレッジ講義室
【住所】横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
かながわ県民センター11階

【交通】

JR、京浜急行線、みなとみらい線、東急線、相鉄線ご利用の方
横浜駅西口出口より徒歩5分
横浜駅きた西口出口より徒歩3分
横浜市営地下鉄ご利用の方
地下鉄横浜駅出口8番から地下街を通り中央モールを左折し、北6番出口を出て

かながわコミュニティカレッジ講座受講申込書 (FAX申込用)

共助の地域づくりを推進する講座

FAX送信先 : 045-620-0745

ふりがな お名前	(団体申込みの場合は、団体名および代表者名)		区分	(どちらかに○をしてください) 個人 ・ 団体
ご住所	〒			
連絡先	TEL		FAX	
	e-mail	事務局からのパソコンメール 受信可能なもの		

※お預かりした個人情報、かながわコミュニティカレッジからの講座に関するご連絡やご案内の目的で使用させていただきます。